



神々の住む水の都

カンボジア ~Angkor Wat~



カンボジアの基本情報

- 入国手続き バスポート カンボジア出国予定日から6か月以上の残存有効期間が必要。
査証(ビザ) ビザはカンボジア王国大使館、名誉領事館で申請し、1~2営業日で発給される。
またインターネットでも「e-ビザ」が発給されている。
- 面積 18万1035km2 日本の約50%
- 人口 約1338万人(2008年) シェムリアップ(約150,000)
- 首都 プノンペン
- 人種 クメール人90%。ほかにベトナム人、華人など20以上の民族が10%
- 言語 公用語はクメール語。旅行関係機関では英語、フランス語なども通じる。またベトナム語、タイ語、中国語が通じることも多い。
- 宗教 クメール人の大半が仏教徒(上座部仏教)。そのほかイスラム教(ほとんどのチャム族)、カトリックなど
- 通貨 通貨単位はリエル(Riel)。US\$1≒4100R、100R≒2.3円(2008年12月4日現在)。
使用されているのは紙幣のみで
50、100(2種類)、200、500(2種類)、1000(3種類)、2000(2種類)、5000(2種類)、1万(2種類)、2万、5万、10万Rの18種類。
また、カンボジアではUSDルも一般に流通している。バタンバンを中心とした北西部ではタイバーツも流通している。
日本~バンコクは6~7時間、バンコク~シェムリアップは約1時間、バンコク~プノンペンは約1時間~1時間30分(乗り換え時間は含まず)。
マイナス2時間(日本が午前9時の場合、カンボジアは午前7時)
- フライト時間
- 現地との時差
- 気候・服装 カンボジアは熱帯モンスーン気候に属し大きく乾季と雨季の2つの季節に分けられる。
同じ時期ならシェムリアップ、プノンペンなど地域による大きな違いはない。旅行のベストシーズンは乾季の11~5月で、なかでも11~1月が雨も少なく、比較的過ごしやすい。基本的に1年中夏服で充分です。
ホテルやレストランでの冷房の効き過ぎに備えて、カーディガンなど羽織る物を1枚ご持参下さい。
過度な日焼けを防ぐための、長袖、帽子、サングラスをご用意下さい。
観光中、雨に見舞われる場合がありますので、特に5月~10月の雨季は、簡単な雨具(折り畳み傘など)をお持ちになるとよいでしょう。

■主な都市の平均気温と降水量

プノンペン

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高平均気温	31.5	32.8	34.9	34.9	34.3	33.5	32.5	32.5	32.3	31.1	29.9	30.1
最低平均気温	21.9	23	24.1	25	25.3	25	24.7	24.6	24.3	23.8	22.7	21.7
降水量(mm)	25.5	11.5	58	101	112	177	196	172	249	319	135	80.3
降水日数(日)	2.8	2.4	5.2	8.6	16.4	16.6	19.6	21.4	19.8	24	11.8	4.8

シェムリアップ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高平均気温	32	33.3	34.6	35.5	35.2	33.5	32.7	32	32.2	31.3	30.6	31
最低平均気温	19.7	20.8	26.1	25.1	25.4	24.8	24.8	25	24.5	23.9	22.4	20.3
降水量(mm)	0.7	3.5	28	61.2	176	221	237	151	276	248	81.7	10.1
降水日数(日)	0.8	2	3.8	8	17.2	20.4	21.8	19.2	21.4	21.4	10.4	3

- 電圧・周波数 電圧は220Vで周波数は50Hz。プラグはA型とC型の複合型が多く、A型、C型、稀にSE型がある。
日本の100V用電気製品を使用するには、変圧器が必要。高級ホテルでは変圧器を貸し出しているところもある。

- チップ 基本的に不要。
【レストラン】高級店以外では不要。高級店でも、サービス料が付加されている場合は不要
【ホテル】バルボーイやルームサービスに対しては1000~2000R程度
【タクシー・バイクタクシー】不要 【ガイド・専属ドライバー】1日US\$1~3程度

- 水 水道水は衛生的に問題があるため飲まないほうがよい。ミネラルウォーターは町なかの商店をはじめ、あらゆる場所で売られている。
種類や店にもよるが500mlで500R~。ただし、カンボジアの水は硬水のため、軟水に慣れた日本人の中には下痢や体調不良を起こす人もいる。しかし、たいていは1~2日で慣れる。

- 治安 日本人旅行者を狙った盗難、強盗、ひったくりが頻発している。多くの人々が間違った日本人像を信じ込んでおり、曖昧な態度は誤解を生じさせやすい。カンボジアでは常にもしもの場合を考え、行動は自分自身の危機管理能力の範囲内に留めること。人通りの少ない道や夜遅くの一人歩きなどは避けるようにしましょう。

- 緊急連絡先 <警察> シェムリアップ市警察外国人課 日本人担当 012-510002(日本語可)
プノンペン市警察外国人課 012-787826(英語可)
<消防> 118 <救急車> 119

- 両替 日本円を含む主要外貨は、ホテル・銀行・両替所で現地通貨リエルに両替可能である。
外国人観光客向けのショップやレストランでは、USDルがそのまま使えます。クレジットカードも多くのホテルやショップで使えます。
トラベラーズチェックは、使えない店が多くあまり便利ではないUSDルの小額紙幣を多めに用意すると便利。

- 営業時間 以下は、一般的な営業時間の目安。商店やレストランなどは店によって異なる。
【省庁・政府機関】月~金曜8:00~12:00、13:00~17:00。土・日曜・祝日は休み
【銀行】月~金曜8:00~16:00。土・日曜・祝日は休み(土曜は午前中のみ営業するところも多い)
【ショップ】8:00~18:00(旅行者向けの店は~21:00)
【レストラン】10:00~22:00だが、早朝6:00オープンや24:00まで営業するところもある。

- マナー 政治的な話題や戦争の話は避けること。寺院を参拝するときは短パンやミニスカートは避け、またお堂に上がる時は履物を脱ぐこと。
僧侶に対しては常に敬意を払うこと。女性は僧侶に触れたり直接物を渡すことはできない。
人の頭の上には精霊が宿っていると考えられているため、他人の頭に手を当てたり、子供の頭を撫でることも避けること。

- 法律 カンボジアでは18歳未満の喫煙、飲酒は法律で禁じられている。
車と49cc以上のバイクの運転には免許証が必要で(外国人も同様)、バイクの運転にはヘルメットの着用も義務付けられている。
カンボジアはウィーン条約に加盟しており、国際法令上は国際運転免許証のみでカンボジアの免許証に切り替えることなく運転可能。
しかし、一般の警察官は国際免許証の存在を理解しておらず、検問などに遭った場合は罰金も覚悟すること。
ちなみに、シェムリアップとアンコール遺跡内、シアヌークビルでは外国人旅行者のバイクの運転は禁じられている。